

## 【計画の概要】

- ・国の防災基本計画に基づき、群馬県防災会議（会長：知事）が策定
- ・県、市町村、関係機関等が連携して機能を発揮できるよう、それぞれが行うべきことを明記
- ・昭和38年に策定後、毎年見直しを検討し、必要に応じて修正を実施

## 【主な修正内容】

### 1. 国の防災基本計画の修正（令和4年6月）を踏まえた修正

#### ①令和3年度に発生した災害（熱海市伊豆山土石流災害）を踏まえた修正

##### ○盛土による災害の防止に向けた対応

- ・危険が確認された盛土に対する速やかな是正指導

##### ○安否不明者の氏名等公表による救助活動の効率化・円滑化

- ・発災時に備えた安否不明者の氏名等公表に係る手続等の整理
- ・災害時における氏名等公表による速やかな安否不明者の絞り込み

##### ○適切な避難行動の促進や避難情報の適切な発令

- ・学校における消防団員等が参画した防災教育の推進
- ・避難情報の発令に関する気象防災アドバイザー等による助言の活用



熱海市土石流災害 救助・捜索活動の状況

#### ②関連する法令の改正を踏まえた修正

##### ○豪雪地帯における雪害対策の推進＝豪雪地帯対策特別措置法の改正

- ・除雪作業中の事故を防ぐため、命綱固定アンカーの設置や克雪に係る技術の開発・普及を促進

##### ○災害応急対策に従事する航空機の安全確保＝航空法施行規則の改正

- ・災害時に航空機を活用する場合、ドローン等の飛行を禁じる「緊急用務空域」の指定を国に依頼
- ・緊急用務空域内のドローン等の飛行許可申請に係る調整の実施

#### ③最近の施策の進展等を踏まえた修正

##### ○線状降水帯に関する情報発信 ○避難所における食物アレルギーへの配慮

##### ○避難所における再生可能エネルギーを活用した非常用電源設備等の整備 など

### 2. 「火山噴火（爆発）防災計画」の内容を統合

「火山噴火（爆発）防災計画」を廃し、内容を整理した上で本計画火山編に統合